



報道発表資料

世界共通の評価メソッドロジーで選定 2026年モーニングスター・アワード、運用会社とファンドの日本受賞を発表 - Morningstar Awards for Investing Excellence Japan 2026 -

2026年3月12日、日本発

独立系大手投資調査会社の [Morningstar](#) (Morningstar, Inc., Nasdaq: MORN) は、本日、日本で開催した[モーニングスター・アワード](#)授賞式にて、2026年の"Morningstar Awards for Investing Excellence" (モーニングスター・アワード・インベスティング・エクセレンス) の、運用会社アワードおよび部門別ファンド・アワードの最優秀賞、優秀賞を発表しました。

本アワードは、長期的なリスク調整後リターンの実績と将来見通しなどの、定量・定性調査に基づき、モーニングスターに属する全世界のマネジャーリサーチ部門が、高く評価した投資ファンドおよび運用会社を表彰するものです。

モーニングスター・アワードは、部門別に優れたファンドを選出する Morningstar Category Awards (部門別ファンド・アワード)、優れたラインアップを有する運用会社を選出する Morningstar Asset Manager Awards (運用会社アワード) の2種類があります。

モーニングスター・ジャパンのマネジャーリサーチ部長の元利大輔は、次のように述べています。

「本アワード・プログラムは、投資家本位で長期的な価値創造に取り組む優れた運用戦略とマネジャーを表彰するものです。モーニングスターは、世界で統一された厳格な定量基準と、将来見通しを踏まえたリサーチに基づき、株式、債券、REIT、アロケーションの各部門、および運用会社部門で、投資家に長期的な価値を届けることが期待される日本籍ファンドと運用会社を選定しました。不安定で変化の激しい市場環境が続くなか、本年の受賞者は、それぞれの運用方針や取り組みを通じて、投資家の長期的なニーズに応える姿勢を示してきました。2026年の受賞者の皆さまに、心よりお祝い申し上げます。」

モーニングスター・アワードに関する詳細はこちらの[解説記事](#)を参照ください。

2026年日本における運用会社アワード受賞運用会社、部門別ファンド・アワード受賞ファンドは以下の通りです。

運用会社アワード

受賞会社： **フィデリティ投信株式会社**

部門別ファンド・アワード

部門	最優秀/優秀	受賞ファンド（優秀賞は運用会社名 50 音順）
日本株式	最優秀	iシェアーズ・コア日経 225 ETF (ブラックロック・ジャパン)
	優秀	iシェアーズ・コア TOPIX ETF (ブラックロック・ジャパン)
	優秀	大和住銀 DC 国内株式ファンド (三井住友 DS アセットマネジメント)
世界株式	最優秀	パインブリッジ・ワールド株式・オープン (パインブリッジ・インベストメンツ)
	優秀	iシェアーズ・コア MSCI 先進国株(除く日本) ETF (ブラックロック・ジャパン)
	優秀	eMAXIS Slim 全世界株式 (オール・カントリー) (三菱 UFJ アセットマネジメント)
REIT	最優秀	MAXIS 高利回りJリート上場投信 (三菱 UFJ アセットマネジメント)
	優秀	フィデリティ・Jリート・アクティブ・ファンド(資産成長型) (フィデリティ投信)
	優秀	MAXIS Jリート・コア上場投信 (三菱 UFJ アセットマネジメント)
債券	最優秀	ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年 2 回決算型) (三菱 UFJ アセットマネジメント)
	優秀	NEXT FUNDS 外国債券・FTSE 世界国債インデックス (除く日本・為替ヘッジなし) 連動型上場投信 (野村アセットマネジメント)
	優秀	NEXT FUNDS 国内債券・NOMURA-BPI 総合連動型上場投信 (野村アセットマネジメント)

アロケーション	最優秀	三井住友・DC 年金バランス 70(株式重点型) (三井住友 DS アセットマネジメント)
	優秀	ダイワ・ライフ・バランス 70 (大和アセットマネジメント)
	優秀	野村世界 6 資産分散投信(成長コース) (野村アセットマネジメント)

メソドロジー

これらのアワードは、リスク調整後の中長期的なパフォーマンス実績と、運用会社に関する評価軸を含むモーニングスターによるファンドに対する将来の見通しに関する評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。メダリスト・レーティングは、金、銀、銅、中位、下位の 5 段階で設定されています。アワードの全体のメソドロジーは[こちら](#)入手できます。

Morningstar, Inc.について

Morningstar Inc.は独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアに拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、運用会社、アセット・オーナー、年金基金、債券・非上場資産に携わる機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供しているデータやリサーチは運用商品、上場株式、非上場資産、債券、グローバル市場のリアルタイムデータを網羅しています。加えて投資助言を行う子会社を通じて運用サービスを提供しており、その助言・運用残高は 2025 年 12 月 31 日時点で約 3,780 億ドルとなっています。同社は全部保有の子会社を 32 カ国に展開しています。さらなる情報はwww.morningstar.com/company をご覧ください。また、X (旧 Twitter) のアカウントは@MorningstarInc です。

モーニングスター・マネジャーリサーチ・グループ

モーニングスターのマネジャーリサーチ・グループは、Morningstar, Inc.のさまざまな完全子会社 (Morningstar Research Services LLC が含まれますが、これらに限定されません) から構成されています。モーニングスター・マネジャーリサーチは、運用商品の戦略に対し、独立の立場からのファンダメンタル分析を提供しています。アナリストの見解は、モーニングスター・メダリスト・レーティングとして公表されます。同レーティングは、3 つの主要な評価軸 -- 運用担当者 (People)、運用プロセス (Process)、運用会社 (Parent) -- についてのリサーチに基づくもので、運用戦略に関するモーニングスターの将来見通しに関する分析を、それぞれの運用商品に対して金 (Gold)、銀 (Silver)、銅 (Bronze)、中位 (Neutral)、下位 (Negative) の 5 段階で評価するものです。世界中のリサーチチームが、投資商品、資産クラス、および各地域にまたがる戦略について、詳細なアナリスト・レポートを発行しています。

メダリスト・レーティングは、事実の表明、信用格付け評価、リスク評価のいずれでもなく、投資判断の唯一の根拠として使用するべきではありません。メダリスト・レーティングは、投資助言ではなく、将来のパフォーマンスを示唆または保証するものでもありません。本プレスリリースは情報提供のみを目的としたものであり、有価証券に関する言及は、当該有価証券の売買の申し出または勧誘とみなされるべきではありません。

モーニングスター・ジャパン

X (旧 Twitter) https://x.com/morningstar__jp

デジタル投資リサーチ・ポータル <https://global.morningstar.com/ja>

報道関係者お問い合わせ先：

コーポレート・コミュニケーション

中村 由美子 +813 4545 2546, yumiko.nakamura@morningstar.com